

こけだま たいけん 苔玉づくり体験をしました！



がつ にち すい こけだま たいけん おこな さ が けん じゃくねん
7月15日(水)、「苔玉づくり体験」を行いました。佐賀県の「若年
ぎのうしやじんざいくせいしえんとうじぎょう
技能者人材育成支援等事業」の「ものづくり体験教室」として実施され
たものです。国の資格である「ものづくりマイスター」を所有される 4人の造園の職人さんたち
が今回の講師の先生です。

まず、「盆景づくり」体験を行いました。盆景とは、お盆の上に土や砂、石、こけや草木などを
はいち しぜん けしき りつたいてき ひょうげん まい すたー しどう ぶん
配置し、自然の景色を立体的に表現したものです。マイスターの指導で、2グループに分かれ
た生徒がそれぞれお盆にのせる石や木を選び、手前の空間を海に見立てて広がりを感じられ
るように配置を考えます。向きや角度を変えると全く印象が異なることに驚かされます。
はいち ぎ まい すたー うで き ぎ せんてい せかい かん き
配置が決まったら、マイスターの腕により木々が剪定され世界観が決まります。そこに「こけ」
は いち かんが む かくど か まった いんしやう こと おどろ
を貼っていくと一気に風情が増し、最後に手前の空間に白い石を敷き詰めて完成です。自分た
ちの手でできあがった小さな世界にみな喜びの表情が見られました。

つづ
続いていよいよ「苔玉づくり」体験です。「ケト土」というねばり気のある黒い土で作られた、
て 手のひらいっぱいほどの たま ふた わ じ ぶん えら じゅもく ようぼく ふたた たまじよう
玉を二つに割り、自分が選んだ樹木の幼木をはさみ再び玉状にし
て固め直します。その玉をこけのシートでくるみ、細いテグスでぐるぐる巻きにすると完成で
す。できあがった苔玉は一人ひとり選んだ樹木が違うのでそれぞれに違った面白さや 趣 が
あり、大事に育てると何年ももつようです。体験した生徒はみな口々に「楽しかったです！」と
の感想で、小さな自然を楽しむ気持ちと「ものづくり」の魅力を味わうことができました。

